

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	美術（デッサン）
(2) 団体・個人名	青森県美術展覧会企画運営委員会

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生 ※高校生は対象外
(2) 内容	①講師の準備…10分 ②鉛筆によるグラデーションによる基本的な陰影表現について理解…30分 ③基本形による陰影表現(児童・生徒実技)…20分 ④デッサンの基本について振り返る…10分
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【児童・生徒が準備するもの】 鉛筆・定規
(4) 特記事項	・材料は学校及び個人の用具使用により0円。 ・出前教室2回実施が効果が高い。 2回目は線遠近法について実施予定。

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	吹奏楽
(2) 団体・個人名	青森県吹奏楽連盟

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生
(2) 内容	①高校生による演奏会（10曲程度）…40分～90分 （時間に合わせて曲数を調整可） ②楽器紹介など ③指揮者体験、打楽器による演奏参加等
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【学校等が準備するもの】 楽団員の椅子
(4) 特記事項	・子どもたちのほかに父兄や地域住民も鑑賞可能

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	合唱
(2) 団体・個人名	青森県合唱連盟

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生
(2) 内容	ご希望に合わせて調整します。 ①合唱の演奏… 1 時間～ 2 時間 ②青森県合唱連盟役員による合唱指導… 1 時間～ 2 時間 【実施事例】 八戸市立白銀南中学校合唱部による合唱の鑑賞 (八戸市内の小学校において実施)
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	特になし
(4) 特記事項	特になし

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	洋舞踊
(2) 団体・個人名	青森県洋舞連盟

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生、高校生
(2) 内容	1 回目…1 時間程度 クラシック、モダン、ジャズダンス、リズムダンス、ストレッチを取り入れたもの 2 回目 1 回目の内容を更に発展させ変化をつけ、身体表現の喜びを高める
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【学校等が準備するもの】 ・音響装置（CD、MDが使用可能な機器） ・マイク 1 本 ※CD、MDは指導者が準備 【児童・生徒が準備するもの】 ・タオル 1 本 ・水分
(4) 特記事項	・【受講者数】人数制限は特に無し ・1 2 月～3 月については、原則実施不可

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	日本舞踊
(2) 団体・個人名	公益社団法人日本舞踊協会青森県支部

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生
(2) 内容	1 回目… 1 時間程度 ①衣装の着付体験 ②三味線の演奏に合わせ、舞を学ぶ （曲目は実施学年、人数により決定） ③立ち座り、お辞儀など日本舞踊の基礎を学ぶ ④動きの体験 2 回目… 1 時間程度 ①立ち座りなどの 1 回目の復習
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【学校等が準備するもの】 カセットプレーヤー、ピンマイク等の音響機器 ※音楽、扇子、小道具は指導者が準備
(4) 特記事項	・【実施事例】 学習発表会(学芸会)の本番に向けて本格的な衣装・小道具をそろえて着付けし、小道具を持たせて発表に協力。 ・希望に応じた内容に調整可能。

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	文芸（俳句）
(2) 団体・個人名	青森県俳句懇話会

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生、高校生
(2) 内容	①俳句の基礎学習 ②実作（吟行または席題による句会を開催） ③互選などの選句及び講評会（発表） ④作品集作成 ⑤句会及び俳句大会等の見学体験 ※3回位の学習時間が欲しいが学校等の希望に応じて回数は調整可能
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【学校等が準備するもの】 ・基礎学習でのテキストを指導者が提示するので、受講者数分を用意してほしい。 ・句箋(短冊：西洋紙等を細長く切ったもの)、児童・生徒の作品集(コピー)、会場が広い場合はマイク等の放送設備。 【児童・生徒が準備するもの】 ・筆記用具、辞書
(4) 特記事項	【受講者数】 20～30人程度が望ましいが、それ以上でも適宜対応する。

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	文芸（川柳）
(2) 団体・個人名	青森県川柳連盟

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生、高校生、一般成人
(2) 内容	①川柳の基礎学習… 1回40分程度 ②実作 ③評価(発表) ④作品集作成
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【学校等が準備するもの】 ・机、イス、黒板(ホワイトボード)を使用したい。 ・テキストのコピーをお願いする場合がある。 ・会場が広い場合はマイク等の放送設備が必要となる。 【児童・生徒が準備するもの】 ・筆記用具、辞書
(4) 特記事項	・【受講者数】50人程度までが望ましい。 ・川柳等1部門の複数回実施を希望する場合は、2回目以降は実作・評価となる。

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	文芸（短歌）
(2) 団体・個人名	青森県歌人懇話会

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生、高校生
(2) 内容	①俳句、川柳、短歌（それぞれ1回、計3回）の基礎学習 ②実作 ③評価（発表） ④作品集作成
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【学校等が準備するもの】 ・机、イス、黒板（ホワイトボード）を使用したい ・句箋（短冊：西洋紙等を細長く切ったもの）、児童・生徒の作品集（コピー） ・会場が広い場合はマイク等の放送設備 【児童・生徒が準備するもの】 ・筆記用具、辞書
(4) 特記事項	・【受講者数】50人程度までが望ましい。 ・川柳等1部門の複数回実施を希望する場合は、2回目以降は実作・評価となる。

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	能楽
(2) 団体・個人名	青森謡曲・狂言の会

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生、高校生
(2) 内容	【テーマ】能楽を知り、能楽を楽しむ ①「能ってなあに？」 パワーポイントを使って能の説明…15分 ②「やってみよう」 仕舞・謡曲・和楽器の体験ワークショップ…60分 ③「見てみよう」 仕舞・囃子の実演…15分 ※学校の希望に応じて調整可能
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【学校等が準備するもの】 資料のコピー、プロジェクター、スクリーン ※テキスト、扇、楽器、パソコン(パワーポイント)は指導者が準備
(4) 特記事項	・前準備(着替えやセッティング)に約1時間必要。 ・先生方の参加も歓迎します。

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	社交ダンス
(2) 団体・個人名	一般社団法人青森県社交ダンス教師協会

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生、高校生
(2) 内容	1回目 ・指導者によるスタンダード系(ワルツ、タンゴ、フォックストロット他)とラテン系(ルンバ、サンバ、チャチャチャ他)の披露 ・小・中学生…ジルバ、ワルツ、タンゴの指導 ・高校生…ワルツ、タンゴ、ルンバの指導 2回目 ・小・中学生…ワルツ、タンゴの指導 ・高校生…タンゴ、ルンバの指導 (1. シャドーダンス(単独)での足型、リズム、ムーブメント(動き)を習得する。2. 男女でカップルを組み、1組としてダンスを練習、パートナーを種目ごとに变えて、誰とでもダンスができる運動感覚を身につける。) 3回目 ・小学生・中学生にはタンゴの指導 ・高校生にはルンバの指導 ・子どもたちによる披露 (種目ごとに3～4組が披露、種目ごとにパートナーを変える、他の子どもたちは見学) ・指導者による講評 【目安時間】 ・1コマ 60分 ①講習内容の説明…5分 ②講師実演…5分 ③練習…35分 ④発表及び講評…10分 ⑤講師による模範デモンストレーション…5分
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【学校等が準備するもの】 テキスト、資料等のコピー ※資料、CD、音響機器は指導者が準備 【児童・生徒が準備するもの】 普段着または運動着、運動靴
(4) 特記事項	回数、時間、内容の変更可

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	人形劇
(2) 団体・個人名	青森県人形劇連絡協議会

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生、高校生
(2) 内容	①準備…30分 ②講師実演…30分 ③児童・生徒練習…60分 ④児童・生徒実演発表…30分
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	特になし
(4) 特記事項	土日開催が望ましい

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	三曲
(2) 団体・個人名	青森県三曲協会

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生、高校生
(2-1) 内容 1	①古曲、新曲の3曲程度の披露 ②箏、尺八の音の出し方の指導 ③箏、尺八の音の出し方を指導し、子どもたちが発表する。
(3-1) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【学校等が準備するもの】 テキスト、資料等のコピー ※テキスト、資料等は指導者が準備
(4-1) 特記事項	・【受講者数】 30名程度まで ・【受講者負担】 楽器の賃借料として1回あたり20,000円程度 ※冬期間や、夕暮れ時に移動が予想される時間帯は避けて欲しい。
(2-2) 内容 2	古曲、新曲の3曲程度の披露
(3-2) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【学校等が準備するもの】 テキスト、資料等のコピー ※テキスト、資料等は指導者が準備
(4-2) 特記事項	・演奏者数、曲数とも依頼校と相談します。 ・【受講者数】特になし ※依頼校と協議して内容を決めます。

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	太鼓
(2) 団体・個人名	青森県太鼓連盟

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生
(2) 内容	1 回目 ①太鼓の歴史や仕組みの解説 ②バチの持ち方や構え方の練習 ③簡単なリズムの練習 2 回目 ①前回の復習 ②発表曲の練習 3 回目 ①前回の復習 ②発表の仕方練習 ③成果発表
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【学校等が準備するもの】 ・ホワイトボード、マグネット、水性マジック ・譜面のコピー
(4) 特記事項	・【受講者数】20名程度まで ・太鼓等の運搬料として1回あたり20,000円程度

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	茶道
(2) 団体・個人名	武者小路千家花と水芸術学院

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生、高校生、児童館
(2) 内容	1 講師事前準備…60分 2 説明とデモンストレーション…15分 ①伝統文化「茶の湯」に関して簡単な説明(おもてなしの心など) ②作法を学ぶ(あいさつの仕方、お茶・お菓子の頂き方など) ③客点前を体験 3 茶会形式…40分 ①作法(お運び、歩き方など)を学ぶ ②参加者に「お客」と「迎える側」のグループに分かれ、お茶を点てる等、各々の作法を学び、体験する。 ③風炉、炉点前の茶会形式を体験する。
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	実施内容により準備品が変わるため、事前打ち合わせにより決める。 学校等にある用具は活用する。 基本物品：抹茶、茶わん、茶筌、お湯、お菓子、懐紙、盆等
(4) 特記事項	・【受講者数】 30名程度まで ・【受講者負担】 お茶、お菓子代として実費が必要な場合あり ※ご希望に合わせて回数を調整します ※茶道具運搬の都合上、4月～11月までの実施 ※衛生面を確保の上実施

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	華道
(2) 団体・個人名	一般財団法人小原流青森支部

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生、高校生
(2) 内容	①「家庭の器を使って楽しいいけばな」 グラス、コーヒーカップ、マグカップにいける。…1時間程度 ②「花器にいけるかんたんないけばな」 初めていけばなをする人にもいけやすいように考えられた「かたち」を学びます。…1時間程度
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【児童・生徒が準備するもの】 グラス、コーヒーカップ、マグカップなど、家庭にある雑器 ※ハサミは指導者から借用可(要相談) <青森市内の場合のみ> 花器、花留、ハサミを指導者が準備します。
(4) 特記事項	・【受講者数】30名程度 ・【受講者負担】花材費500円～1,000円（予算と内容で変動、相談の上決定。）

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	合気道
(2) 団体・個人名	公益財団法人合気会公認道場 八戸道場

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生 5, 6 年生、中学生、高校生
(2) 内容	①準備体操…20分 ②基本動作…30分 ③実技練習…40分 ④発表…30分
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	特になし
(4) 特記事項	畳か体操マットが必要です。

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	居合道
(2) 団体・個人名	青森県居合道連盟

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	中学生、高校生
(2) 内容	・居合道の概要を理解し、日本刀(模擬刀(居合刀と称する))の操法を学び、実際に技を体験することにより、武士道精神に触れる。 ・(実施要領) ① 準備・概要説明(準備体操を含む)…5～10分 ② 日本刀(居合刀)の取り扱い説明…5～10分 ③ 実技(技の体験) …20～25分 ④ 模範演武展示…5～10分 ⑤ 体験感想発表…5～10分 ⑥ 片付け・整理作業…5～10分 トータル 60分以内
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	・稽古衣、袴(剣道着可)なければ運動着及び角帯(なければ柔道着用で代用) ・木刀(受講者多数で居合刀が不足の場合の代用) ※居合刀7本は指導者が準備可能
(4) 特記事項	・【受講者数】 10名程度が望ましい(居合刀の数による) ただし、実技を伴わない受講等については、特に制限しない。 ・【受講者負担】 会場使用料(学校以外の施設借用の場合)

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	美術（対話型鑑賞、版画、染色）
(2) 団体・個人名	artstudio tete

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生、高校生
(2-1) 内容 1	<対話型鑑賞>「オートマティスムと感性を育む鑑賞教育」 はじめにオートマティスム（自動記述／自動書記）を体験するために目隠しドローイングを行います。 ぐちゃぐちゃに引かれた線の中に自由に色を塗り、そこから見えてくるものを想像しながら、対話型鑑賞、ソーシャル・ビュー（視覚障害のある人と目の見える人との対話型鑑賞）といった対話を通してアート作品を味わう鑑賞の体験を行います。 「答えのない問い」について、様々な視点から作品を読み解きます。
(3-1) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	準備物：画用紙、クレヨン、水彩絵の具、新聞紙
(4-1) 特記事項	対話型鑑賞は、考えるプロセスを大切にしたい取り組みとして実施するため、正解や知識の詰め込みを目的としたものではありません。
(2-2) 内容 2	<版画>「木版画～多色刷り・裏彩色～」 児童・生徒の作品を使用し、「多色刷り」か「裏彩色」を実践します。 ・多色刷り：3色以上の水彩絵の具を使用して、刷ります。 ・裏彩色：青森出身の版画家・棟方志功も制作に用いた技法。 作品を刷った紙の裏から着色します。
(3-2) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	多色刷り：児童・生徒の版木、水彩絵の具道具一式、澱粉のり、新聞紙 裏彩色：黒色で半紙に刷った木版画、水彩絵の具道具一式、新聞紙
(4-2) 特記事項	多色刷り、裏彩色のどちらかを選択してください。 どちらも実施したい場合は、要相談です。 木版画に取り組む前の学年で実施したい場合は、講師側で準備した見本作品を持っていけます。

(2-3) 内容3	<染色>「染色（藍染、タイダイ染め）」 藍染（藍色）やタイダイ染め（カラー6色）などの常温で染められる染料を使い、染めの体験を行います。
(3-3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	染めたい布（綿100%の布）、ゴム手袋、輪ゴム、新聞紙、持ち帰り用の袋、染めた布を干す場所とハンガーなど
(4-3) 特記事項	染料は講師側で準備しますが、濯ぎ用の水や洗い場をお借りする場合があります。基本的には、時間をおいてから濯ぐと染まりが良いので、講座終了後に余分な染料を洗い流すことをおすすめします。 講師準備物：染料、ビー玉、割り箸

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	写真
(2) 団体・個人名	株式会社NextNatural

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	中学生、高校生
(2) 内容	写真を通して、身近な地域や学校の中にある魅力を見つけ、撮影・鑑賞・共有する1時間程度の体験型ワークショップ。 ①写真の見方、構図、光の使い方を簡単に説明（10分） ②校内または身近な環境で、テーマに沿って撮影（20分） ③撮影した写真を選び、タイトルや短いコメントを考える（10分） ④数名が作品を発表し、講師が講評（20分） 専門的な撮影技術の習得よりも、写真を通じて身近なものの見方を変え、自分の視点を言葉で伝えることを重視する。
(3) 学校等及び児童・生徒が準備するもの	【学校等が準備するもの】 ・プロジェクターまたは大型モニター、スクリーン ・HDMI接続環境または投影用端末 ・撮影可能な校内、校庭、周辺環境 【児童・生徒が準備するもの】 ・筆記用具 ・撮影用端末（学校備品のタブレット、デジタルカメラ、スマホ等） ※端末を用意できない場合は、鑑賞・構図体験中心に調整可能。
(4) 特記事項	・講師1名で実施可能。 ・所要時間は1回60分程度を基本とする。 ・受講者数は20～30人程度までを目安とするが、実施形態により調整可能。 ・撮影時は個人情報、肖像権、安全面に配慮し、学校等と事前に撮影範囲やルールを確認する。 ・屋外撮影を行う場合は、雨天時に校内撮影または鑑賞中心の内容へ変更可能。

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	津軽手踊り（郷土芸能・民舞）
(2) 団体・個人名	石川義梅会

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	園児、小・中学校、高校、一般
(2) 内容	①津軽手踊りって何だろう？ ②基本の動きについて～手さばき・足さばき～ ③実際に振り付けをやってみよう ④曲に合わせて踊ってみよう
(3) 学校等及び 児童・生徒が準備 するもの	・音響機器（CDを流せるもの） ・マイク 【服装】動きやすい服装、靴下
(4) 特記事項	・人数制限は特になし ・希望に応じた内容に調整可能 ・先生を対象とした講習や指導も可能

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	ストリートダンス
(2) 団体・個人名	Dance Studio Villain

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	幼稚園から大人まで、性別等も問いません
(2) 内容	『ランウェイ・ウォーキング&自己アピール』 具体的な内容としては、姿勢改善、インナーマッスル強化、堂々と歩ける内面の輝きを引き出し、またアキレス腱や股関節などの柔軟も目指します。
(3) 学校等及び 児童・生徒が準備 するもの	動きやすい服装、上履き
(4) 特記事項	自己アピールは、各団体さまの目的、または子供たちそれぞれに合わせた無理のない内容にさせて頂く予定です。

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	演劇
(2) 団体・個人名	青森県立青森中央高等学校演劇部

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生（中高学年）、中学生
(2) 内容	短編演劇作品を鑑賞し、実際にやってみる。
(3) 学校等及び 児童・生徒が準備 するもの	特にありません。
(4) 特記事項	放課後の活動を希望します。

文化芸術体験型ワークショップ実施メニュー

1. 団体の基本情報について

(1) 分野	香育
(2) 団体・個人名	Quartetto

2. ワークショップの実施について

(1) 対象	小学生、中学生、高校生、一般成人
(2) 内容	①香りのはなし ②精油とは ③香りのある暮らし ④アロマクラフト
(3) 学校等及び 児童・生徒が準備 するもの	【学校等が準備するもの】 テキスト、資料等のコピー（テキスト、資料等は指導者が準備） 【児童・生徒が準備するもの】 筆記用具
(4) 特記事項	【受講人数】10 名程度 【受講者負担】材料費1,000 円～1,500 円（予算と内容で変動、相談の上決定） 【場所】窓のあるお部屋を優先的にご手配いただけますと幸いです。 換気のため風通しの良い環境を希望しております。 【申込について】材料の準備に時間を要する場合がございます。実施日の2ヶ月前までにお申込みください。